科目名:トレーナー養成

担当教員	株式会社 ATTAIN				
科目の種類	専門	単位区分	必須	単位数	2
授業方法	講義・演習	開講学期	通年	学年	2年
学科・コース		•			

授業概要

運動中と生体システムの知識を身につけることを狙いとし、健康科学全般に関する知識やトレーナーとしての指導の技術を身に付ける為の知的基盤を構築する。

カリキュラムにおけるこの授業の位置付け

身体の働きや役割を理解し、目的に合ったトレーニングプログラムの構成、トレーニング時の基 礎知識や指導者としての役割と義務を学ぶ為の授業である。

授業項目

- 解剖学の基本的な知識
- 機能解剖
- バイオメカニクス・てこの原理
- トレーニング指導者の役割と注意点
- ストレングス&コンディショニング
- プログラム作成
- トレーニングの効果
- トレーニングの種目

授業の進め方

授業の中で講義を行い、練習課題として演習を行う。

授業の達成目標(学習・教育到達目標との関連)

- トレーニングの知識・技能を習得
- 解剖学の基礎知識の習得
- トレーナーとしての習慣や義務の理解
- 指導者としての役割と必要能力の理解
- 練習法や正しいトレーニング法の理解

成績評価の基準および評価方法

- 単位認定試験の点数で60%の評価
- 課題の点数で20%の評価
- 授業の参加態度で20%の評価

授業外学習(予習・復習)の指示

年間 4 回の試験(前期 2 回、後期 2 回)を実施するが、毎回試験前に授業内容の復習の指示をする。

教科書

特になし。

参考書

JATIトレーニング指導者テキスト (理論編) JATIトレーニング指導者テキスト (実践編)

実務経験

備考